

令和2年度 第1回 西宮市事務執行適正審議会 会議録

1	日時	令和2年6月3日（水）15時00分～16時00分
2	開催形式	新型コロナウイルス感染防止のため Zoom による遠隔会議形式
3	出席者	委員：石原委員、遠藤委員、植村委員 事務局：総務局長、総務局担当理事、総務総括室長、総務課担当課長、総務課長、総務課係長、会計管理者、財務総括室長、政策局参与、委託事業者
4	議事	<ol style="list-style-type: none"> 1 副市長挨拶 2 正副会長の選出 3 内部統制の取組みと推進体制について（報告） <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業を対象に、令和4年度に評価報告書作成等の本格実施を予定 財務事務の業務改善の実施と事務執行を支援するツールを整備 ・庁内に市長を本部長とする、内部統制推進本部を設置 ・事務執行適正審議会（本附属機関）を設置 ・評価部門に内部統制専門委員及び内部統制アドバイザーを設置 4 内部統制制度の試行実施について（報告） <ul style="list-style-type: none"> ・今年度は「リスク評価」と4月～9月を対象に「内部統制評価」を試行実施 5 リスク一覧表及びリスク評価について（議題） <ul style="list-style-type: none"> ・現時点のリスク一覧表（案）及びリスク評価について審議 6 内部統制評価について（議題） <ul style="list-style-type: none"> ・自己点検や独立的評価（書面審査・現場チェック）方法について審議 7 今後のスケジュールについて（予定）
5	議事要旨	<p>【議事次第2】 遠藤会長、植村副会長を選出</p> <p>【議事次第3・4】（意見及び質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価部門の独立的評価における内部統制専門委員及び内部統制アドバイザーの設置は市独自の画期的な取組みであり評価できる。 ・内部統制アドバイザーが現場チェックを実施する際の、評価基準やチェックリストが必要。 ・事務局内の職務分掌を推進側と評価側で分けることの検討が必要。 <p>【議事次第5・6】（意見及び質問）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原課への負担を減らす工夫など、取組み内容は実現可能性が高い。 ・原課や制度所管課も含めてこれまで数回の全庁アンケートやヒアリングを実施していることが有効。

	<ul style="list-style-type: none">・課長級職員が現実のリスクを認識できているかの確認が必要。・リスクタイプにバリエーションが必要。 <p>(事務局回答)</p> <ul style="list-style-type: none">・リスク評価は全課を対象、内部統制評価は試行実施のため対象部署を絞って実施する予定。・令和3年度事業対象の内部統制評価では全課を対象に行う予定。・庁内の意見を積極的に取り入れて、実効性のある制度構築を進めていく。
--	---